

5年—Unit 2

単元名 When is your birthday?

行事・誕生日

1. 単元目標

- ・誕生日について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を書くことができる。(知識及び技能)
- ・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いて分かったり、誕生日や欲しいもの、好きなものなどを伝え合ったりする。(思考力、判断力、表現力等)
- ・他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合おうとする。(学びに向かう力、人間性等)

2. 言語材料

- When is your birthday? My birthday is (August 19th). What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). Do you want (new soccer shoes)?, What do you want for your birthday? I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. Happy birthday.
 - when, birthday, year, 月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節 (spring, summer, autumn/ fall, winter), 序数 (1st ~ 31st), 日本の行事 (New Year's Day / Eve, Children's Day, Dolls' Festival), donut
- [既出] 活字体 (大文字, 小文字), スポーツ, 身の回りの物など

3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。
話すこと (やり取り)	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
書くこと	ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

4. 単元計画 (7 時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (【 】 , ○) 【 】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点<方法>
1	<p>◆月の言い方が分かる。</p> <p>○Small Talk : 誕生日と誕生日プレゼント 【Let's Watch and Think 1】 p.10, 11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を視聴し、どんな季節で、何月かを聞き取って発表する。 <p>【Let's Play 1】ポインティング・ゲーム(月・季節) p.10, 11</p> <p>【Let's Chant 1】 Twelve Months (オプション) p. 13</p> <p>【Let's Listen 1】 p.12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誌面にある行事は何月かを予想し、音声教材を聞いて、答えを確かめる。 <p>○ミッシング・ゲーム</p> <p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バースデーカードの From の後に自分の名前を書く。 <p>○Sounds and Letters (A, H, I, M)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大文字を書く。 	◎月の言い方が分かっている。<行動観察・記述分析・振り返りカード点検>
2	<p>◆月名を聞いたり言ったりできるとともに、日付の言い方を知る。</p> <p>○Small Talk : 好きな季節や月 【Let's Chant 1】 Twelve Months (オプション) p.13</p> <p>【Let's Listen 2】 p.13</p>	◎行事について聞いて、表に記入してい

	<p>・英語での日付の尋ね方や答え方を聞く。</p> <p>【Let's Watch and Think 2】 p.12</p> <p>・世界の行事名と、それが開催される月日、またそれがどのような行事かの説明を聞く。</p> <p>【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>・自分の誕生月の単語を児童用カードから、日をワークシート序数一覧表から選び、バースデーカードに貼る。</p> <p>○Sounds and Letters (Y, V, X, W, T)</p> <p>・大文字を書く。</p>	<p>る。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎月名を言っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
3	<p>◆誕生日や好きなものなどを聞き取る。</p> <p>【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13</p> <p>【Let's Listen 3】 p.13</p> <p>・音声を聞いて、登場人物のイラストと誕生日を線で結ぶ。</p> <p>【Let's Watch and Think 3】 p.14</p> <p>・登場人物がどんなものが好きと言っているのかを聞き取り、線で結ぶ。一緒に言う。</p> <p>【Activity 1】 p.14</p> <p>・ペアで好きな色やスポーツなどを尋ねたり答えたりし、記入する。</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>・ペアのバースデーカード Tb の後に、贈る相手の名前をへボン式で書く。</p> <p>○Sounds and Letters (F, N, L, K, E)</p> <p>・大文字を書く。</p>	<p>◎誕生日を聞き取り、線で結んでいる。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎好きなものを聞き取り、線で結んでいる。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>
4	<p>◆誕生日や、欲しいもの、好きなものを尋ねたり答えたりできる。</p> <p>【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13</p> <p>○Buzz Game</p> <p>○Small Talk：誕生日プレゼント</p> <p>【Let's Watch and Think 3】 p.14</p> <p>・2人の会話から、それぞれの好きなものを聞く。</p> <p>○メモリー・ゲーム</p> <p>【Activity 1】 p.14</p> <p>・インタビューをする。ペアで誕生日に欲しいものを尋ねたり答えたりして記入する。</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>・バースデーカードの所定の位置に大文字の H と B を書く。</p> <p>○Sounds and Letters (Z, G, D, B)</p> <p>・大文字を書く。</p>	<p>◎誕生日や、欲しいもの、好きなものを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・作品分析・振り返りカード点検〉</p>
5	<p>◆誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。</p> <p>◆活字体の大文字を書くことができる。</p> <p>【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13</p> <p>【Let's Watch and Think 4】 p.15</p> <p>・デジタル教材を視聴して、分かったことを書く。</p> <p>○メモリー・ゲーム</p> <p>【Activity 2】 p.16</p> <p>・プレゼントしたいものの絵を描いてバースデーカードを完成させる。</p>	<p>◎誕生日や、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・作品分</p>

	<p>○カードを作ろう。</p> <p>【Let's Watch and Think 5】 p.15</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を視聴して、分かったことを書く。 ・指導者の質問に対して、誕生日や欲しいものなどを答えたりする。 <p>○有名人になりきって、誕生日を尋ねたり答えたりしよう。</p> <p>○Sounds and Letters (O, J, C, P)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大文字を書く。 	<p>析・振り返りカード点検</p> <p>◎誕生日や欲しいもの、好きなものなどを聞いて分かっている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎活字体の大文字の書き方が分かり、書いている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード分析〉</p>
6	<p>◆誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。</p> <p>◆活字体の大文字を書くことができる。</p> <p>○Small Talk : 好きな季節・行事</p> <p>【Let's Chant 2】 p.13 When is your birthday?</p> <p>【Let's Watch and Think 6】 p.16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードについてのやり取りを聞いて、どのようなことが書かれているのかを推測し、記入する。 <p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードに書いた Happy Birthday! などの慣れ親しんだ表現を推測しながら読む。 <p>【Activity 2】 p.16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアでバースデーカードをもとに好きなものや欲しいものについて会話をする。 <p>【STORY TIME】① p.17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを聞く。 <p>○Sounds and Letters (S, Q, U, R)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大文字を書く。 	<p>◎誕生日や、欲しいもの、好きなものなどを尋ねたり答えたりして、伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>◎活字体の大文字を書いている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード分析〉</p>
7	<p>◆他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。</p> <p>【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13</p> <p>【Activity 2】 p.16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バースデーカードの相手を探し、他者に配慮しながらカードに書かれていることについてやり取りする。 <p>【STORY TIME】② p.17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを聞く。 	<p>◎他者に配慮しながら誕生日や欲しいものなどを尋ねたり答えたりし、伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

Unit 2—Lesson 1	単元名	When is your birthday?	行事・誕生日	1/7 時間
目 標 月の言い方が分かる。				
準 備 バースデーカード (Small Talk 用), 教師用カード (月, 日, 季節), 児童用テキスト, 児童用カード(月, 季節), ワークシート(バースデーカード台紙, Unit 2-5), デジタル教材, 振り返りカード				

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
7分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。誕生月や誕生日についてやり取りをする。 OSmall Talk : 誕生日と誕生日プレゼント 指導者の話を聞いて、本単元の見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 指導者の誕生日を紹介し、同じ誕生月生まれの児童に挙手を促したり、1月生まれから順に誕生月を聞いた活動を通して、自然なやり取りの中で児童が月の言い方や誕生日の尋ね方に出会えるようにする。 あらかじめ指導者自身宛てのバースデーカードを作成しておく。それを、校内の先生や友達からもらったと紹介する。そのカードには、自身の欲しいものや好きなもののイラストが描かれており、それらをさし示しながら、欲しいものや好きなものを紹介する。 	教師用カード (月) バースデーカード (あらかじめ作成しておく)
<p>Small Talk の例</p> <p>T : My birthday. My birthday is January 2nd. It's during <i>oshogatsu</i>. (1月のカードを黒板に掲示し、カード横に2と書く) When is your birthday? January? February? March? When is your birthday, S1? (月のカードを見せながら)</p> <p>S1: 5月19日。</p> <p>T : I see. May 19th. (5月のカードを黒板に掲示し、カード横に19と書きながら) Your birthday is May 19th. Good. How about you, S2? (月のカードを見せながら)</p> <p>S2: 12月22日。</p> <p>T : December 22nd. (12月のカードを見せながら) Your birthday is December 22nd. (12月のカードを黒板に掲示し、カード横に22と書きながら) It's during the Christmas season. Nice. What do you want for your birthday? As a birthday present. Me? I want a new watch. How about you, S2?</p> <p>S2: I want a computer.</p> <p>T : I see. You want a computer. Nice. Look. Look at this. (バースデーカードを見せながら) This is my birthday card. My friend gave it to me. Look, this is a nice watch. (カードに描かれた時計をさしながら) I want a new watch. This is a cat. (カードに描かれた猫をさしながら) I like cats very much. I'm happy. My birthday card is nice. My friend is so nice!</p>			
		<ul style="list-style-type: none"> 本単元で、友達にインタビューをしてこのようなバースデーカードを作り、届けることを告げ、単元の見通しをもたせるようにする。 	
10分	<p>【Let's Watch and Think 1】 p.10, 11</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材で、世界の様々な行事や祭りの様子を視聴し、世界には様々な行事や祭りがあること、月や季節の言い方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を視聴する前に、ここでの英語がすべて分からなくてもよいこと、どんな単語が聞き取れるかにチャレンジすること、複数回視聴しておおよその内容が分かればよいことを伝える。 視聴して聞き取れた語を尋ねる。ここでは、聞き取れた語を頼りに何をしているか、どんな行事や祭りかについておおよそ分かる程度に留める。児童の様子を見ながら、視聴を繰り返す。 児童の答えに応じて、月ごとに視聴した後、季節や月名の言い方を英語でもう1度言い、季節や月の言い方を何度も聞かせるようにする。 	デジタル教材 教師用カード (月)

- ① We celebrate New Year on January 1st in Japan. Many people go to Shinto shrines or temples to make a new year wish. We also eat special food and rice cakes. Children play card games like *karuta* or *hyakunin-issu*.
- ② People in Rio de Janeiro in Brazil have a big carnival in February. They parade along the main street dancing in colorful costumes.
- ③ In March in Washington, America, people enjoy cherry blossoms along the Potomac River. The cherry trees were a present from the mayor of Tokyo in Japan over 100 years ago.
- ④ In Thailand the “Songkran Festival” is from April 13th to 15th. It’s a water festival. People splash water on each other on the streets. Many tourists come to the festival and have fun with Thai people.
- ⑤ Do you like cats? People in Belgium have a special cat festival once every three years in May. People wear cat costumes and make-up.
- ⑥ In Peru the “Inti Raymi Festival” is on June 24th. It’s a big festival in South America. People from all over the world come to Cusco and enjoy the festival.
- ⑦ In France they have a very exciting bicycle race in July. It’s the Tour de France. The race started in 1903. The race lasts for 23 days.
- ⑧ The “Nebuta Festival” is a big summer festival in Aomori in Japan. Many people come and see the parade with big lanterns.
- ⑨ The “Aloha Festival” in Hawaii is in September. People sing traditional songs and perform traditional dances.
- ⑩ Halloween is a popular festival in many countries. It’s in October. Children dress in interesting costumes. They go to their neighbors and get candies and cookies, saying “trick-or-treat.”
- ⑪ Thanksgiving is an American holiday. It’s in November. People enjoy time with their family and friends. They eat turkey for dinner.
- ⑫ Christmas is December 25th. In Australia it’s hot and it’s summer. During Christmas many people go to the beach. You can see Santa Claus at the beach.

<p>5分</p>	<p>【Let's Play】 p.10, 11 ポインティング・ゲーム (月, 季節)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の言う月 (と季節) を聞いて、ペアでその写真 (テキスト誌面) や絵カードを指さして繰り返して言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進め方の例を示す。児童用テキストを活用したり、児童用カードを使用したり、季節の絵カードを追加したりしてもよい。月 (と季節) を順不同に言い、児童にその写真や絵カードを指さし、繰り返して言わせる。 ・本活動のねらいは、月 (と季節) の言い方を何度も聞いたり繰り返したりすることであり、テンポよく進めるようにする。 	<p>教師用カード (月, 季節) 児童用テキスト 児童用カード (月, 季節)</p>
<p>4分</p>	<p>【Let's Chant】 Twelve Months (オプション) p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声に合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子に応じて、スピードを選ぶ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December.</p> </div>	<p>デジタル教材</p>
<p>7分</p>	<p>【Let's Listen 1】 p.12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誌面にある行事は何月かを予想し、音声教材を聞いて線で結ぶ。答えを確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面にある6種類の写真が何かを児童と確認をした上で、それらがどんな季節で、何月に行われるかを、<i>Kashiwamochi in spring? In summer? In March? In April?</i> と何度も尋ねながら季節や月名を繰り返し聞かせる。 ・あらかじめ予想をしてから聞かせることにより、その答えの確認のために音声を聞くという目的をもたせるようにする。 ・児童の実態に応じて、1つずつ聞かせて答えを確認しながら進めたり、全部聞かせてからまとめて答えを確認したりする。 	<p>デジタル教材 児童用テキスト</p>

	<p>No. 1 <i>Kashiwamochi</i>, special rice cakes. We eat <i>kashiwamochi</i> in May. No. 2 <i>Otsukimi</i>, moon viewing parties. We have <i>otuskimi</i> in September. No. 3 <i>Momijigari</i>, autumn leaves viewing. We have <i>momijigari</i> in November. No. 4 <i>Hanami</i>, cherry blossom parties. We have <i>hanami</i> in March and April. No. 5 <i>Yukigassen</i>, snowball fights. We have snowball fights in February. No. 6 <i>Umibiraki</i>, a sea opening ceremony. We have a sea opening ceremony in July.</p>		
		◎月の言い方が分かっている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	
3分	<p>○Let's Read and Write</p> <p>・ペアの相手に贈るバースデーカードの内側にある From の後に、自分の名前をへボン式で書く。 (Unit 1 で書いた名前を参照する)</p>	<p>・バースデーカード台紙を配布し、内側に自分(贈り主)の名前を書くように指示する。</p> <p>・Unit 1 で児童が書いた名前を本時まで確認しておく。間違えやすいへボン式ローマ字については、全員で確認してから書かせる。</p> <p>・贈るカードであることを踏まえ、丁寧に自分の名前を書くよう告げる。</p>	ワークシート (バースデーカード台紙)
6分	<p>○Sounds and Letters (A, H, I, M)</p> <p>・A, H, I, M の書き方を知り、形や4線上の書く位置に注意を払いながら、ワークシートの4線上に文字を書く。</p> <p>・正しく書けているか、ペアで確認する。</p>	<p>・A, H, I, M 文字カードを見せながら、それらの文字が自分の名前にあるか尋ねたり、文字の一部を見せてそれが何という文字か尋ねたりし、4つの文字に興味をもたせた上で、デジタル教材で文字の書き方を確認する。</p> <p>・1文字書き終わったら、ペアで4線上の正しい位置に書けているかを確認させる。</p>	ワークシート (Unit 2-5) デジタル教材
	デジタル教材：「教材どうぐばこ」→「素材種類別」→「アルファベットの名前・音」		
3分	<p>・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	振り返りカード

5年 Unit 2—Lesson 2 単元名 When is your birthday? 行事・誕生日 2/7 時間

目 標 月名を聞いたり言ったりすることができるとともに、日付の言い方を知る。

準 備 教師用カード (月), 児童用テキスト, ワークシート (Unit 2-1, 2-2, 2-6), バースデーカード (前時に使用したもの), デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 <p>○Small Talk : 誕生日とプレゼント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の話に耳を傾け、反応を示したり質問について考えたり答えたりしながら聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 ・誕生日や誕生日プレゼントについて話をする。一方的に話すのではなく、児童に質問をしたり、児童とやり取りしたりしながら進め、誕生日の言い方や尋ね方を何度も聞かせるようにする。 	教師用カード (月)
<p>Small Talk の例</p> <p>T : My birthday is ...? January? February? March? (複数の月のカードを見せながら、前回の Small Talk での話を思い出して誕生月を言うように促す) That's right. My birthday is January 2nd. During <i>Oshogatsu</i> season. When is your birthday, S1? January? February? March? (月のカードをさし示して月名を言いながら児童を指名して)</p> <p>S1: June..., 15 日。</p> <p>T : June 15th. Your birthday is June 15th. (6月のカードを黒板に貼り、カード横に 15 と書いて、自分で言うよう促しながら)</p> <p>S1: My birthday is June 15th.</p> <p>T : Good. How about S2? When is your birthday? (月のカードをさし示し、月名を言いながら児童を指名して)</p> <p>S2: July 10.</p> <p>T : Good. Your birthday is July 10th. (7月のカードを黒板に掲示し、カード横に 10 と書いて、自分で言うよう促しながら)</p> <p>S2: My birthday is July 10th.</p> <p>T : Good. How about S3? When is your birthday? (他の児童も一緒に尋ねるよう促しながら)</p> <p>Ss: When is your birthday?</p> <p>S3: My birthday is October 23.</p> <p>T : Good. Your birthday is October 23rd. (10月のカードを黒板に掲示し、カード横に 23 と書いて、自分で言うよう促しながら)</p> <p>S3: My birthday is October 23rd.</p> <p>T : Good. S3, what do you want for your birthday?</p> <p>S3: I want a bicycle.</p> <p>T : Wow, you want a bicycle. That's good. OK, let's chant.</p>			
2分	<p>【Let's Chant】 Twelve Months (オプシオン) p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声に合わせて言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子に応じてスピードを選び、一緒に言う。 児童の様子に応じて、複数回繰り返す。 <p>January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December.</p>	デジタル教材
5分	<p>【Let's Listen 2】 p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの行事、祭りの日付を聞いて、誌面に記入する。 ・音声を聞いて、日付の言い方が数字とは異なることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面イラストから、4つの行事、祭りが何かを考えさせる。例えば、New Year's Day など、児童が日付を知っている行事から音声を聞かせ、日付の言い方が数字とは異なることに気付かせるようにする。 ・答え合わせの際には、単に答えを確かめるのではなく、音声が続いて言わせるようにし、児童が言い慣れるようにする。 ・1日、3日が first, third であることから、2日はどう表現するかを考えさせる。また、5日は語尾が /θ / になることに気付かせ、次の活動につなげる。 	デジタル教材 児童用テキスト

	<p>① When is New Year's Day? It's January 1st. ② When is Dolls' Festival? It's March 3rd. ③ When is Children's Day? It's May 5th. ④ When is New Year's Eve? It's December 31st.</p>		
		◎行事について聞いて、表に記入している。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	
6分	<p>【Let's Watch and Think 2】 p.12 ・誌面の3種類の写真を見て、それらが何月でどこの国の行事、祭りだったかを思い出して発表する。</p>	<p>・ここでは、前時に視聴している映像のうち、April (タイ)、June (ペルー)、December (オーストラリア) を取り上げている。 ・視聴前に前時を振り返り、3種類の写真がそれぞれ何月で、どこの国の行事、祭りをか尋ねる。答えを確認するために視聴するという目的をもたせるようにする。 ・ただし、ここは何月だったかを正確に覚えていることを求めているのではなく、この3種類の写真をもとに、When is this festival? In January? February? などと月名を何度も繰り返し聞かせること、児童から自然と月名が発話されるようにすることがねらいである。</p>	デジタル教材 児童用テキスト
<p>(1) In Thailand the "Songkran Festival" is from April 13th to 15th. It's a water festival. People splash water on each other on the streets. Many tourists come to the festival and have fun with Thai people. (2) Christmas is December 25th. In Australia, it's hot and it's summer. During Christmas, many people go to the beach. You can see Santa Claus at the beach. (3) In Peru the "Inti Raymi Festival" is on June 24th. It's a big festival in South America. People from all over the world come to Cusco and enjoy the festival.</p>			
		◎月名を言っている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	
10分	<p>【Let's Chant】 When is your birthday? p.13 ・デジタル教材で、1～12日の日付の言い方を意識して聞く。 ・慣れてきたら、チャンツに合わせて日付を言ってみる。</p>	<p>・デジタル教材で、1度リズムと音を聞かせる。日付の言い方を知ることがねらいである。 ・「ゆっくりバージョン」から始めるとよい。慣れてきたら、児童の実態に合わせてスピードを選ぶとよい。</p>	デジタル教材
<p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!) When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p>			
	<p>・誌面で、1st～31stを見ながら日付の言い方を考える。 ・自分の誕生日を言ってみる。</p>	<p>・チャンツで1～12日の日付を、数回聞いたり言ったりしたところで、13日以降はどう言うかを推測させながら、誌面 p.13 Let's Listen 3の周りにある1st～31stに注目させる。 ・児童に自分の誕生日の言い方を確認させ、分からない児童については、学級全体でその日の言い方を確認する。</p>	
10分	<p>○Let's Read and Write ・ペアで誕生日を尋ねたり答えたり</p>	<p>・チャンツからの流れで、指導者は数名の児童に誕生日を尋ね、その続きで、ペアで誕生日を尋ねたり答えたり</p>	ワークシート (Unit 2-1, 2-2)

	<p>する。座席の横、前後、斜めなどでペアを作って行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が贈るバースデーカードの所定の位置に、贈る相手（隣のペア）の誕生日をワークシート Unit 2-1（月一覧表）から、日付をワークシート Unit 2-2（序数一覧表）から選び、切り取って貼る。 	<p>させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ここでは、自分の誕生日の月と日付を言えるようにすることがねらいである。誕生日を尋ねたり答えたりする表現は次時に言えばよいが、本活動でも少しずつ慣れ親しんでおく。 ワークシートの月一覧表や序数一覧表から相手の誕生日と日付を選んだ時点で、切り取る前に再度相手に誕生日を尋ねたり見せたりして確認させる。 	<p>バースデーカード（前時で使用したもの）</p>
5分	<p>○Sounds and Letters (Y, V, X, W, T)</p> <ul style="list-style-type: none"> Y, V, X, W, Tの書き方を知り、形や4線上の書く位置に注意を払いながら、ワークシートの4線上に文字を書く。 指導者（あるいはデジタル教材）が言うアルファベットの文字の名称を聞いて、その大文字をワークシートの4線上に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 第1時と同様に、教師用カード（大文字）を見せながら、それらの文字に興味をもたせた上で、デジタル教材で文字の書き方を確認する。 1文字書き終えたら、ペアで4線上の正しい位置に書けているかを確認させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> デジタル教材:「教材どうぐばこ」→ 「素材種類別」→「アルファベットの 名前・音」 </div>	<p>ワークシート (Unit 2-6) デジタル教材</p>
2分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時のねらいに照らして児童を称賛する。 挨拶をする。 	<p>振り返りカード</p>

<p>5年 Unit 2—Lesson 3 単元名 When is your birthday? 行事・誕生日 3/7時間</p> <p>目 標 誕生日や好きなものなどを聞き取る。</p> <p>準 備 教師用カード (月, 季節), 児童用テキスト, ワークシート (Unit 1-1, 2-7), バースデーカード (前時に使用したもの), デジタル教材, 振り返りカード</p>
--

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>【Let's Chant】 When is your birthday? p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声に合わせてチャンツを言う。 指導者に尋ねられて、自分の誕生日を答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 児童の実態により、スピードを選ぶ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> <p>When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> チャンツを言い終わった後、数名の児童に誕生日を尋ね、その児童の誕生日を繰り返して言うことで、全児童に誕生日の尋ね方や、月日の言い方を何度も聞かせるようにする。 <p>When is your birthday? I see, your birthday is June 24th.</p>	デジタル教材
10分	<p>【Let's Listen 3】 p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声を聞いて、登場人物のイラストと誕生日を線で結ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 誕生日を聞き取らせることが目的ではあるが、区切らず会話を1通り聞かせ、誰が誰と話しているかなど、会話の流れや雰囲気をつかめるようにする。 その後児童の様子に応じて区切って聞かせるなど、聞かせ方を工夫する。 答え合わせの際には音声に続いて全員で言うことで、言い方に慣れるように進める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>先生 : Hana, when is your birthday? はな : My birthday is November 22nd. 先生 : How about you, Gilberto? ギルベルト : My birthday? It's April 14th. 先生 : Oh, your birthday is in spring. Aoi, when is your birthday? あおい : My birthday is October 15th. 先生 : I see. Thank you.</p> </div>	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード (月, 季節)
		<p>◎誕生日を聞き取り、線で結んでいる。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 前活動で尋ねなかった児童数名に誕生日を尋ね、月日の言い方を何度も聞かせるようにする。その際、他の児童も一緒に尋ねるよう促し、次の活動につながるようにする。 また、Let's Listen 3にならって、児童の答えに応じて、Your birthday is in ...? Summer? Autumn? と季節を児童に言うように促し、児童に季節の言い方を聞かせたり言わせたりする。 	

10分	<p>【Let's Watch and Think 3】 p.14</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を視聴し，登場人物が何を好きと言っているのかを聞き取り，線で結ぶ。 答え合わせをして一緒に言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 映像資料を視聴し，好きなものを尋ねたり答えたりする表現を想起させることがねらいである。 答え合わせの際には，単に登場人物の会話の答えだけでなく，Do you like black? Yes? No? のように児童に質問したり答えを聞いたりして繰り返し，次時のActivity 1につなげるようにする。 	デジタル教材 児童用テキスト
<p>はると：Hi, Hana. I like your T-shirt. It's a nice color. はな：Thank you. I like orange. I like dogs very much. How about you, Haruto? What color do you like? はると：I like purple. I like soccer very much. I play soccer every day. Oh, I'm hungry. はな：Me, too. What's for lunch? はると：It's <i>subuta</i>, sweet and sour pork. I like carrots and green peppers. はな：Really? I don't like carrots. I like green peppers and onions.</p>			
		◎好きなものを聞き取り，線で結んでいる。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	
8分	<p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> バースデーカードの To の後にカードを贈る相手の名前をへボン式で書く。 	<ul style="list-style-type: none"> バースデーカードの所定の位置に，贈る相手の名前を書くよう指示する。その際には，ワークシート (Unit 1-1) に記載された名前を参考に書かせる。 見ないで書けそうな場合は，1度見ないで書いてから，正しく書けたかを確認するように促す。 	バースデーカード (前時に使用したもの) ワークシート (Unit 1-1)
8分	<p>○Sounds and Letters (F, N, L, K, E)</p> <ul style="list-style-type: none"> F, N, L, K, E の書き方を知り，形や4線上の書く位置に注意を払いながら，ワークシートの4線上に文字を書く。 文字の名称を聞いてその文字を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 書く前に，児童と一緒に文字の名称の言い方や4線上の文字の位置について確認する。 聞こえた文字を書くよう促す。デジタル教材で音声を流す際には，目を閉じさせたり，文字がTV画面に映らないようにしたりして，聞くことに集中できるよう配慮する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> デジタル教材：「教材どうぐばこ」→「素材種類別」→「アルファベットの名前・音」 </div> <ul style="list-style-type: none"> 正答を書けたことを褒めるのではなく，聞き取ろうとする姿勢を褒めるようにする。 	ワークシート (Unit 2-7) デジタル教材
4分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時のねらいに照らして児童を称賛する。 挨拶をする。 	振り返りカード

Unit 2—Lesson 4	単元名	When is your birthday?	行事・誕生日	4/7 時間
目 標 誕生日や、欲しいもの、好きなものを尋ねたり答えたりできる。				
準 備 児童用テキスト、ワークシート (Unit 2-2, 2-8), パースデーカード (前時に使用したもの), デジタル教材, 振り返りカード				

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
3分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>【Let's Chant】 When is your birthday? p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声に合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 児童の実態により、スピードを選ぶ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> <p>When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> </div>	デジタル教材
8分	<p>○Buzz Game 1st~31st</p> <ul style="list-style-type: none"> 制限時間内で、Start Number から始め Buzz Number まで、数を変えながら何度かグループで繰り返す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Buzz Game の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> 1人が言えるのは1 (あるいは、2, 3) の連続した数。 Start Number と Buzz Number を決め、グループのメンバーで順に数を言っていき、Buzz Number を言ったら終了し、新しい Start Number でまた始める。(Buzz Number を言った人からスタート) <p>例：①1st ~ 21st ②11th ~ 31st ③1st ~ 31st</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 進め方の例を示す。ゲームの前に音声が続いて児童と言い方を確認し、何度か一緒に言ってから始めるようにする。 制限時間内で行う。 児童の実態により、児童用テキスト p.13 の序数またはワークシート Unit 2-2 (序数一覧表) を参照しながらゲームをすると分かりやすくなる。 	デジタル教材 児童用テキスト ワークシート (Unit 2-2)
5分	<p>○Small Talk : 誕生日プレゼント</p> <p>指導者の話に耳を傾け、反応を示したり質問について考えたり答えたりしながら聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 誕生日に欲しいものについて、質問をしたり、児童とやり取りしたりしながら進めるようにする。 	デジタル教材
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Small Talk の例</p> <p>T : My birthday is January 2nd. I want a new watch for my birthday. S1, what do you want for your birthday?</p> <p>S1: I want a soccer ball.</p> <p>T : I see. You want a soccer ball. Do you like soccer?</p> <p>S : Yes, I do.</p> <p>T : You like (I likeで続けて言うよう促す)</p> <p>S1: I like soccer.</p> <p>T : You like soccer. Good. Everyone, what do you want for your birthday?</p> <p>S2: I want shoes.</p> <p>S3: I want a game soft.</p> <p>S4: I want a dog.</p> <p style="text-align: right;">(続きは次ページ)</p> </div>	

	<p>(前ページからの続き)</p> <p>T : You want shoes, a video game software and a dog. S2, what color shoes do you want? S2: I want blue shoes. T : Oh, you like blue. S3, what video game software do you want? S3: I want T : I see. S4, do you like dogs? S4: Yes, I do. I like dogs. T : I like dogs, too. I like cats, too. Good. Who has your birthday in December? S5: (手を挙げる) T : S5, do you like winter? S5: No, I don't. T : Why not? S5: Cold T : I see. You don't like winter because it's cold. OK, let's chant "When is your birthday?".</p>		
<p>10分</p>	<p>【Let's Watch and Think 3】 p.14</p> <p>・テキストを見ずに、前回視聴したデジタル教材を再度視聴する。</p>	<p>・デジタル教材を再度視聴し、好きなものを尋ねたり答えたりする表現を想起させることがねらいである。</p> <p>・視聴後、数名の児童に、What ~ do you like?で尋ね、次の活動につなげる。</p>	<p>デジタル教材 児童用テキスト</p>
<p>はると : Hi, Hana. I like your T-shirt. It's a nice color. はな : Thank you. I like orange. I like dogs very much. How about you, Haruto? What color do you like? はると : I like purple. I like soccer very much. I play soccer every day. Oh, I'm hungry. はな : Me, too. What's for lunch? はると : It's <i>subuta</i>, sweet and sour pork. I like carrots and green peppers. はな : Really? I don't like carrots. I like green peppers and onions.</p>			
<p>○メモリー・ゲーム</p> <p>・グループでじゃんけんをして、勝った者から右回りで行う。グループになる際には、カードを贈り合う児童同士は同じグループにならないようにする。</p> <p>・進め方の例を示す。</p> <p>・中学年で慣れ親しんだ、好きなものを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりして思い出させ、Activity 1につなげる。</p> <p>・児童用テキスト p.14 Activity 1を開き、参照しながら活動してもよい。</p> <p>全員 : What color do you like? A : I like blue. 全員 : What color do you like? B : A, you like blue. I like white. 全員 : What color do you like? C : A, you like blue. B, you like white. I like orange. 全員 : What color do you like? D : A, you like blue. B, you like white. C, you like orange. I like yellow. 同様に、グループ全員が行う。color が終われば、animal, food などで同様に行う。</p>			
<p>6分</p>	<p>【Activity 1】 p.14</p> <p>・バースデーカードを贈り合うペアで好きな色やスポーツなど、好きなものを尋ねたり答えたりする。</p> <p>・インタビュー内容に沿って、相手の好きな色でバースデーカードを飾ったり、好きなものの絵を描いたりする。</p>	<p>・相手に喜んでもらえるバースデーカードを作成するために、しっかり聞き取りたいという目的意識と相手意識を大切に指導する。</p> <p>・先程のデジタル教材でのインタビューの様子を思い出しながら、友達と互いにインタビューさせるとよい。</p> <p>・インタビューが終了した児童には、次の活動までにバースデーカード作りを促す。放課後等にカード作りをするよう告げる。</p>	<p>バースデーカード (前時に使用したもの) 児童用テキスト</p>

		◎誕生日や、欲しいもの、好きなものを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・作品分析・振り返りカード点検〉	
5分	○Let's Read and Write ・バースデーカードに文字を書き写す。カードの所定の場所に Happy Birthday! の H と B を書き写す。 (□appy □irthday!)	・黒板に実際に書いて見せ、友達がカードをもらった時に嬉しくなるよう丁寧に H と B を書くように促す。 ・ワークシートの表の下に記載してある手本をよく見て書かせる。	バースデーカード (前時に使用したもの) ワークシート (Unit 2-2)
5分	○Sounds and Letters (Z, G, D, B) ・Z, G, D, B の書き方を知り、形や4線上の書く位置に注意を払いながら、ワークシートの4線上に文字を書く。 ・文字の名称を聞いてその文字を書く。	・書く前に、児童と一緒にアルファベットの読み方や4線上の位置について確認してから始める。 ・聞こえた文字を書くよう促す。デジタル教材で音声を流す際には、目を閉じさせたり、文字がTV画面に映らないようにしたりして、聞くことに集中できるよう配慮する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> デジタル教材：「教材どうぐばこ」→「素材種類別」→「アルファベットの名前・音」 </div>	ワークシート (Unit 2-8) デジタル教材
3分	・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。	振り返りカード

5年 Unit 2—Lesson 5 単元名 When is your birthday? 行事・誕生日 5/7時間

目 標 誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。活字体の大文字を書くことができる。

準 備 児童用テキスト、児童用カード、ワークシート (Unit 2-3, 2-4, 2-9), バースデーカード (前時に使用したもの), デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
3分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 【Let's Chant 2】 When is your birthday? p.13 音声に合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 児童の実態により、スピードを選ぶ。 	デジタル教材
<p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> <p>When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____.</p> <p>(Happy Birthday!)</p>			
5分	<ul style="list-style-type: none"> 【Let's Watch and Think 4】 p.15 デジタル教材を視聴して、分かったことを書く。 登場人物の誰が何を欲しいか、好きだと言っているのかを聞き取って、空欄に書く。 答え合わせをして一緒に言う。 これにより Activity でのインタビューの仕方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を視聴する際は、耳だけで聞き取ろうとせず、表情やジェスチャーなどの音声以外の非言語情報が内容理解の助けになることを確認する。 答え合わせの際には、音声に続いて児童と一緒に言うことで、Activity での発話につなげる。 視聴を通して、どのようなものが欲しいかを尋ねる言い方を思い出させることがねらいである。 	デジタル教材 児童用テキスト
<p>はな : Gilberto. I like your T-shirt. ギルベルト : Thank you. It's new. はな : Do you like soccer? Do you want new soccer shoes? ギルベルト : Yes! Yes! I want new soccer shoes. I want a new soccer ball, too. For my birthday! Hana, what do you want for your birthday? Do you want a new soccer ball? はな : No, I don't. I like dancing. And I like orange things. ギルベルト : What do you want for your birthday? はな : I want an orange bag. And I want one more thing! ギルベルト : One more thing? はな : Yes! I want a dog for my birthday.</p>			
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○メモリー・ゲーム グループでじゃんけんをして、勝った者から右回りで行う。グループになる際には、カードを贈り合う児童同士は同じグループにならないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時に行った活動を、What do you want for your birthday? の表現を使って行う。 進め方の例を示す。 中学年で慣れ親しんだ、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりして、思い出させ、次のActivity 2につなげる。 児童用テキスト p.14 Activity 1 を開き、参照しながら活動してもよい。 	児童用テキスト

8分	<p>【Activity 2】 p.16</p> <p>・ペアになり、誕生日や誕生日に欲しいものを尋ねたり答えたりする。バースデーカードを贈る相手の欲しいものをカードに記入したり、絵を描いてカードを作る。</p>	<p>・進め方の例を示す。</p> <p>・インタビューが済んだ児童から、カードを贈る相手（隣席児童）のインタビュー結果をもとにバースデーカード作りをするよう告げる。</p> <p>◎誕生日や、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝えている。〈行動観察・作品分析・振り返りカード点検〉</p>	バースデーカード（前時に使用したもの）
4分	<p>○カードを作ろう。</p> <p>・バースデーカードの裏に貼った誕生日の絵カードと日付の下にある4線に、そのカードに書かれている月名と日付を書き写す。</p>	<p>・カードの仕上げをするように伝える。作成してきたバースデーカードの裏面に貼った誕生日のカードに記載されている月名と日付を、その下にある4線に書き写すように言う。</p> <p>・友達に贈るバースデーカードであることを意識して、丁寧に書き写すように促す。</p>	バースデーカード（前時に使用したもの）
7分	<p>【Let's Watch and Think 5】 p.15</p> <p>・登場人物の誕生日や好きなもの、欲しいものについて聞き取り、誌面に分かったことを書く。</p>	<p>・誕生日を尋ねたり答えたりする表現に留まらず、これまでの既習表現を使った会話を聞き、自分たちが知っている表現だけでも十分に会話が広がることを児童が認識できるようにする。</p> <p>・会話の際の反応の示し方や、どのように会話を続けられよいかなど、単に内容を聞き取るだけでなく、児童がやり取りをする際、相手意識をもつための参考にできるようにする。</p>	デジタル教材 児童用テキスト
<p>けんた : Hello, Laksh. When is your birthday? ラクシュ: Hi, Kenta. My birthday is June 28th. けんた : Oh, it's this month. What do you want for your birthday? ラクシュ: I want an umbrella. けんた : Really? An umbrella for your birthday? What color? ラクシュ: I like yellow. I want a yellow umbrella for my birthday. けんた : Oh, I see. What sport do you like, Laksh? ラクシュ: I like swimming. けんた : How about food? What food do you like? ラクシュ: I like donuts very much. I want a donut party for my birthday. けんた : A donut party? Great!</p>			
	<p>・指導者の質問に対して、誕生日や欲しいものなどを答えたりする。</p>	<p>・視聴後に、視聴した内容を参考に、児童に誕生日や誕生日に欲しいものを尋ねる。When is your birthday? What do you want for your birthday? Oh, you want ~. It's nice. ◎誕生日や欲しいもの、好きなものなどを聞いて分かっている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>	
5分	<p>○有名人になりきって、誕生日を尋ねたり答えたりしよう。</p>	<p>・進め方の例を示す。</p> <p>・有名人の BIRTHDAY 一覧表から1人選び、その人物（キャラクター）になりきって、誕生日を尋ねたり答えたりする。誕生日を尋ねたり答えたりする表現を何度も聞いたり言ったりすること、一言加えるようになることがねらいである。</p>	ワークシート (Unit 2-3, 2-4: BIRTHDAY 一覧表)

	<p>例 (A, B のそれぞれが一覧表から人物 (キャラクター) を選び, その人物になりきる。)</p> <p>(A: 野口英世 11月9日 B: 石川佳純 2月23日)</p> <p>A: Hello. When is your birthday?</p> <p>B: My birthday is February 23rd.</p> <p>A: February 23rd. I like winter. (It's a) very cold season. Are you Ishikawa Kasumi? (一覧表から探して)</p> <p>B: Yes, I am. I'm Ishikawa Kasumi. I like winter. It's beautiful. When is your birthday?</p> <p>A: My birthday is November 9th.</p> <p>B: (It's a) nice season. Are you Noguchi Hideyo?</p> <p>A: Yes, I am. I'm Noguchi Hideyo.</p>		
5分	<p>○Sounds and Letters (O, J, C, P)</p> <p>・ O, J, C, P の書き方を知り, 形や4線上の書く位置に注意を払いながら, ワークシートの4線上に文字を書く。</p> <p>・ アルファベットの名前を聞いてその文字を書く。</p> <p>デジタル教材: 「教材どうぐばこ」 → 「素材種類別」 → 「アルファベットの名前・音」</p>	<p>・ 書く前に児童と共にアルファベットの読み方や4線上の位置について確認してから始める。</p> <p>・ 聞こえた文字を書くよう促す。デジタル教材で音声を流す際には, 目を閉じさせたり, 文字がTV画面に映らないようにしたりして, 聞くことに集中できるよう配慮する。</p> <p>◎活字体の大文字の書き方が分かり, 書いている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード分析〉</p>	ワークシート (Unit 2-9) デジタル教材
3分	<p>・ 本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。</p> <p>・ 挨拶をする。</p>	<p>・ 本時のねらいに照らして児童を称賛する。</p> <p>・ 挨拶をする。</p>	振り返りカード

5年 Unit 2—Lesson 6 単元名 When is your birthday? 行事・誕生日 6/7時間

目 標 誕生日や、好きなもの、欲しいものを伝え合う。活字体の大文字を書くことができる。

準 備 教師用カード (月, 季節), 児童用テキスト, バースデーカード (前時に使用したもの), ワークシート (Unit 2-10), デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 ○Small Talk : 好きな季節・行事 指導者の話に耳を傾け, 反応を示したり質問について考えたり答えたりしながら聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し, 個別に数名の児童に挨拶する。 好きな季節や行事について話をする。その際には, 児童に質問をして巻き込みながら話すようにする。 好きな行事について話す。(学校の夏祭り等) 一方的に話すのではなく, 児童を会話に巻き込みながら話すようにする。 	教師用カード (月, 季節)
<p>Small Talk の例</p> <p>T : What is your favorite seasonal event? <i>Hanami</i> in spring? Fireworks (花火の音を言う) in summer? <i>Momijigari</i> in autumn? <i>Oshogatsu</i> in winter? What is your favorite seasonal event?</p> <p>S : My favorite seasonal event is <i>Mochitsuki Taikai</i>.</p> <p>T : Oh, <i>Mochitsuki Taikai</i> in January? It's fun! Do you like rice cakes?</p> <p>S : Yes, I do.</p> <p>T : Good. Everyone, how do you like to eat rice cakes? <i>Kinako mochi</i>? <i>Satoujyouyu mochi</i>? <i>Anko mochi</i>? Butter <i>mochi</i>? I like butter <i>mochi</i> very much. It's delicious.</p>			
2分	<p>【Let's Chant】 When is your birthday? p.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声に合わせてチャンツを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の実態により, スピードを選ぶ。 	デジタル教材
<p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> <p>When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p>			
10分	<p>【Let's Watch and Think 6】 p.16</p> <ul style="list-style-type: none"> バースデーカードについてのやり取りを聞いて, どのようなことが書かれているのかを推測し, 記入する。 次の Activity 2 の活動内容を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 映像資料の場面設定が, そのまま次の Activity 2 の活動内容となる。児童がデジタル教材を視聴し, 自分たちの活動内容を知る機会にする。 会話の聞き取りだけでなく, 会話のひろげ方や, 反応の示し方についても意識させるとよい。 	デジタル教材 児童用テキスト
<p>Gilberto (G) : Hello! G: When is your birthday, Kenta? G: OK. I'm sorry. I don't have your card. G: My birthday is April 14th. G: Thank you very much. (けんたはカードをまだ渡さず, カードに描かれているものについてギルベルトに尋ねる)</p> <p>Kenta (K) : Hello! K: My birthday is January 17th. K: It's OK. When is your birthday, Gilberto? K: April 14th. Oh, this is your birthday card. Happy birthday to you. G: Yes, I do. G: Yes, I do. What sport do you like? K: I like baseball. Do you want an ice cream cake for your birthday? G: Yes. A big ice cream cake! K: This is for you. Here you are. (ギルベルトにカードを渡す) G: Thank you very much.</p>			
5分	<p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> カードに書いた Happy Birthday! などの慣れ親しんだ表現を推測しながら読み, 「最初の文字は大文字」などの気付いたことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者に続いて言うのではなく, 児童自身にどう読むか推測し, 読んでみるように促す。 次に文字を指で押さえながら, 一緒に読み, 気付いたことを学級全体で共有する。 	バースデーカード (前時に使用したもの)

<p>12分</p>	<p>【Activity 2】 p.16</p> <p>・ペアで、バースデーカードをもとに好きなものや欲しいものについて会話をします。</p>  <p>○囲みアルファベットはカード ◎は、AがBに贈るために作成したカード</p>	<p>・自身が作ったのではないカードをもとに相手とやり取りをする。そこで、これまでに作成したバースデーカードを別ペアと次のように交換して、やり取りをさせる。</p> <p>・コミュニケーションの具体例を示す。</p> <p>・ペアでのやり取りの際には、誕生日を尋ねたり答えたりした後、互いにカードに書かれている内容について尋ねたり答えたりし、できるだけ長く会話を続けることに挑戦してみるよう告げる。</p>	<p>バースデーカード（前時に使用したもの）</p>
<p>進め方</p> <p>A: Bのために作成したカードをCに渡し、CからDのために作成したカードをもらい、Dとやり取り。 B: Aのために作成したカードをDに渡し、DからCのために作成したカードをもらい、Cとやり取り。 C: Dのために作成したカードをAに渡し、AからBのために作成したカードをもらい、Bとやり取り。 D: Cのために作成したカードをBに渡し、BからAのために作成したカードをもらい、Aとやり取り。</p>			
<p>やり取りの例</p> <p>A: Hello! D: Hello!</p> <p>A: When is your birthday? D: My birthday is March 14th.</p> <p>A: March 14th. This is your birthday card. D: Thank you very much.</p> <p>Happy birthday to you. (カードは渡さず、カードに描かれているものについてAがDに尋ねる)</p> <p>A: Do you like green and orange? D: Yes, I do. I like green very much. Do you like green?</p> <p>A: So-so. I like blue. Do you like basketball? D: Yes, I do. What sport do you like?</p> <p>A: I like baseball. It's exciting. D: Yes. I want new basketball shoes!</p> <p>You want basketball shoes for your birthday?</p>			
		<p>◎誕生日や、欲しいもの、好きなものなどを尋ねたり答えたりして、伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>・完成した誕生日カードを集める。次時に備えて、仕分けをしておく。</p>	
<p>8分</p>	<p>【STORY TIME】 ① p.17</p> <p>・絵本の読み聞かせを聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>マリア : Hi, everyone! かず : I'm eleven years old. My birthday is April 8th. It's a special day today. We have a new student.</p> </div> <p>○Sounds and Letters Q, R, S, U</p> <p>・Q, R, S, Uの書き方を知り、形や4線上の書く位置に注意を払いながら、ワークシートの4線上に文字を書く。</p> <p>・アルファベットの文字の名称を聞いてその文字を書く。</p>	<p>・単元末の絵本を読み聞かせる。</p> <p>・児童を絵本に引き込むように、ページにある絵などを指さし、間をあけたり繰り返したり、読んだ内容について児童に質問したりしながら読むとよい。</p> <p>・この後に続くかずの台詞を自由に考えて、発表するなどの活動なども考えられる。</p> <p>・これまでと同様に進める。</p> <p>・Unit 2でのSounds and Lettersはこれで最後となる。これまでの活動で、つまづきが多かったアルファベットの文字について、追加して繰り返し指導することなども考えられる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>デジタル教材：「教材どうぐばこ」→「素材種類別」→「アルファベットの名前・音」</p> </div> <p>◎活字体の大文字を書いている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード分析〉</p>	<p>デジタル教材 児童用テキスト</p> <p>ワークシート (Unit 2-10) デジタル教材</p>
<p>3分</p>	<p>・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>振り返りカード</p>

5年 Unit 2—Lesson 7 単元名 When is your birthday? 行事・誕生日 7/7時間

目 標 他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。

準 備 児童用テキスト、バースデーカード (児童が完成させたもの)、デジタル教材、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
3分	・挨拶をする。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。	
2分	【Let's Chant】 When is your birthday? p.13 ・音声に合わせてチャンツを言う。	・児童の実態により、チャンツの種類やスピードを選ぶ。	デジタル教材
<p>When is your birthday? When is your birthday? January first, February second, March third, April fourth, May fifth, June sixth. Tell me, tell me. When is your birthday? My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p> <p>When is your birthday? When is your birthday? July seventh, August eighth, September ninth, October tenth, November eleventh, December twelfth. Tell me, tell me. When's your birthday. My birthday is _____. (Happy Birthday!)</p>			
30分	【Activity 2】 p.16 ・バースデーカードの相手を探し、他者に配慮しながらカードに書かれていることについてやり取りをする。お祝いの気持ちを込めてバースデーカードを渡す。	・児童を、カードを届ける側ともらう側に分ける。 ・他者に配慮するとはどういうことか、全員で意見を出し合い、共通理解を図ってから活動を始める。 ・学級の実態により、気持ちのよいやり取りの具体例についても共通理解をしてから始めるなど工夫をするとよい。 ・進め方の例を示す。	バースデーカード (児童が完成させたもの)
進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・前時に完成したバースデーカードを集め、あらかじめ次のように分けておく。 児童を、カードを届ける側①ともらう側②の2つのグループに分ける。 誕生日カードを、①の児童がもらうカード (①カード) と、②の児童がもらうカード (②カード) の2つに分ける。 ・①の児童に②カードを、②の児童に①カードを無作為に配る。その際、作った本人に作ったカードが渡らないようにする。 ・まず、①の児童が②カードを持って、②の児童の誰かとペアになってやり取りをしながら、自分の持つ②カードの誕生日の人を探す。うまく探し当てられたら、そのカードを開いて To の名前と一致しているかを確認し、カードの内側に様々描かれている好きなもの欲しいものについて尋ねたり答えたりしてやり取りをしてから、カードを渡す。 ・①の児童全員がカードを配り終えたら、役割を交替して同様にやり取りをする。 			
やり取りの例 <p>A1: Hello! S1: Hello!</p> <p>A1: When is your birthday? S1: My birthday is February 15th.</p> <p>A1: I'm sorry. I don't have your card. Goodbye. S1: Goodbye.</p> <p>A1: Hello! S2: Hello!</p> <p>A1: When is your birthday? S2: My birthday is March 14th.</p> <p>A1: March 14th. Oh, this is your birthday card. S2: Thank you very much.</p> <p>(カードはまだ渡さず、カードに描かれているものについて A1 が A2 に尋ねる)</p> <p>A1: Do you like blue and white? S2: Yes, I do. I like blue very much. What color do you like?</p> <p>A1: I like yellow. Do you like table tennis? S2: Yes, I do. I like table tennis.</p> <p>A1: Me too! I like table tennis. It's fun.</p> <p>You want a new T-shirt for your birthday? S2: Yes. I want a new T-shirt!</p> <p>A1: This is for you. Here you are. Happy birthday! (A1 が S2 にバースデーカードを渡す) S2: Thank you very much.</p>			
※カードの相手が見つかったペアが会話を始めることで、次第に相手がまだ見つからない人数が減っていく。そのため相手を探しやすくなる。			
	・活動の途中で、やり取りが長く続	・活動の途中で中間評価をして、会話のモデルとなる	

	<p>いたペアがデモンストレーションする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達について気付いた意外な一面や知ることができて良かったことや嬉しかったことなどを交流する。 	<p>良いやり取りの具体例を示し、児童が自分の後半の活動のめあてを決めた上で、後半の活動を開始するとよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動後には、バースデーカードを通して気付いた友達の意外な一面などについて交流させ、児童の「もっと互いのことを知りたい」という気持ちを高めるようにする。 <p>◎他者に配慮しながら誕生日や欲しいものなどを尋ねたり答えたりし、伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	
5分	<p>【STORY TIME】 ② p.17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かずとマリアの絵本の読み聞かせを聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>マリア : Hi, everyone! かず : I'm eleven years old. My birthday is April 8th. It's a special day today. We have a new student.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を読み聞かせる際には、一方的に絵本の台詞を読むのではなく、児童と各ページにあるさまざまなイラストや話の筋についてやり取りしながら読むようにする。そうすることで、話の筋についての理解を助けるとともに、児童を絵本の世界に引き込むことができる。 ・高学年で扱っている絵本のページに記されている台詞は、やがて児童が読み聞かせを聞きながら絵本の台詞を指で追って聞いたり、自分で読むことに挑戦したりすることを想定し、短く単純なものにしている。よって、指導者が台詞以外の言葉を加えながらやり取りを行い、児童の想像を膨らませるようにすることが大切である。 ・指導者は、ジェスチャーを付け、表情豊かに読む。これらも児童にとっては、物語の筋を理解する上で大切な情報源となる。デジタル教材を使って読み聞かせをしてもよい。 ・この後に続くかずの台詞を自由に考えさせて、発表し合うなどの活動なども考えられる。 	デジタル教材 児童用テキスト
5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。 	振り返りカード